

# 葛飾清掃工場

## 平成 21 年度第三者機関による測定結果

平成 22 年 6 月

---

1	排ガス測定結果	1
(1)	煙突排ガス	1
(2)	減温塔入口排ガス	2
2	排水測定結果	3
3	焼却灰・汚水処理汚泥・溶融飛灰処理汚泥等分析結果	5
(1)	含有・溶出試験結果	5
(2)	含有試験・性状分析結果(非規制対象項目)	7
4	周辺大気環境調査結果	8
(1)	周辺大気調査(ダイオキシン類を除く)	8
(2)	周辺大気中のダイオキシン類調査結果	9
	(参考)測定項目及び測定箇所	10
	(参考)定量下限値一覧	11

---

### 測定結果の概要

- ・排ガスの測定結果は、すべて法規制値及び協定値を下まわった。
- ・排水の測定結果は、すべて法規制値内であった。
- ・焼却灰・汚水処理汚泥等の測定結果は、すべて法規制値及び判定基準値を下まわった。
- ・周辺大気環境調査結果は、通常の大気中の出現範囲であった。

# 1 排ガス測定結果

## (1) 煙突排ガス

調査機関：排ガス(26項目)  
ダイオキシン類

㈱環境技術研究所  
平成21年度 JFEテクノロジーサーチ㈱  
平成19年度 ㈱静環検査センター  
平成17年度 帝人エコ・サイエンス㈱

測定項目	単位	基準値			平成21年度	
		法律	都条例	協定値	4月13日・14日	10月23日・26日
					1号炉	2号炉
ばいじん	g/m <sup>3</sup> N	0.04	0.04	0.01	不検出	不検出
硫黄酸化物	ppm	80	80	10	不検出	不検出
窒素酸化物	ppm	250	84	50	30	32
塩化水素	ppm	430		10	不検出	不検出
一酸化炭素	ppm				10	8
ばいじん中の鉛	mg/m <sup>3</sup> N		10		不検出	不検出
ばいじん中のカドミウム	mg/m <sup>3</sup> N		1		不検出	不検出
ばいじん中の亜鉛	mg/m <sup>3</sup> N				0.019	0.035
ばいじん中のマンガン	mg/m <sup>3</sup> N				不検出	不検出
ばいじん中の総水銀	mg/m <sup>3</sup> N				0.0001	不検出
二酸化窒素	ppm				1.3	1.7
アンモニア	ppm				0.1	0.2
アルデヒド	ppm				0.41	0.35
シアン	ppm				不検出	不検出
全炭化水素	ppm				1.5	2.1
塩化ビニルモノマー	ppm				不検出	不検出
フタル酸エステル	mg/m <sup>3</sup> N				不検出	不検出
PCB	mg/m <sup>3</sup> N				不検出	不検出
総水銀	mg/m <sup>3</sup> N			0.05	不検出	不検出
有機水銀	mg/m <sup>3</sup> N				不検出	不検出
ふっ素	ppm		10		不検出	不検出
ベンゾ(a)ピレン	μg/m <sup>3</sup> N				不検出	不検出
臭気濃度		200,000			290	290
塩素	ppm		9.5		不検出	不検出
ばいじん中のクロム	mg/m <sup>3</sup> N		0.25		不検出	不検出
ばいじん中の砒素	mg/m <sup>3</sup> N				不検出	不検出
ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	0.1	ダイオキシン類の測定日	1号炉:6月5日 2号炉:6月4日	0.00000024	0.00013
				1号炉:8月28日 2号炉:8月31日	0	0
				1号炉:10月22日 2号炉:10月23日	0	0
				1号炉:2月23日 2号炉:1月20日	0.000069	0

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前)		参考 (平成17年度 全工場測定値)
平成19年2月20日	平成19年2月21日	
1号炉	2号炉	
不検出	不検出	不検出～0.003
不検出	不検出	不検出～20
26	17	15～48
不検出	不検出	不検出～10
12	15	不検出～72
不検出	不検出	不検出～0.010
不検出	不検出	不検出
不検出 <sup>**1</sup>	不検出 <sup>**1</sup>	不検出～0.004
不検出 <sup>**1</sup>	不検出 <sup>**1</sup>	不検出
不検出 <sup>**1</sup>	不検出 <sup>**1</sup>	不検出
1.2 <sup>**1</sup>	1.1 <sup>**1</sup>	0.4～3.0
0.1	不検出	不検出～0.5
0.14 <sup>**1</sup>	0.18 <sup>**1</sup>	不検出～0.89
不検出 <sup>**1</sup>	不検出 <sup>**1</sup>	不検出～0.15
2.4 <sup>**1</sup>	1.8 <sup>**1</sup>	0.9～6.1
不検出 <sup>**1</sup>	不検出 <sup>**1</sup>	不検出～0.0007
不検出 <sup>**1</sup>	不検出 <sup>**1</sup>	不検出
不検出 <sup>**1</sup>	不検出 <sup>**1</sup>	不検出
不検出	不検出	不検出～0.013
不検出 <sup>**1</sup>	不検出 <sup>**1</sup>	不検出
不検出	不検出	不検出
不検出 <sup>**1</sup>	不検出 <sup>**1</sup>	不検出～0.0004
110 <sup>**1</sup>	200 <sup>**1</sup>	140～1,800
不検出 <sup>**1</sup>	不検出 <sup>**1</sup>	不検出
不検出 <sup>**1</sup>	不検出 <sup>**1</sup>	不検出
不検出 <sup>**1</sup>	不検出 <sup>**1</sup>	—
0	0	0～0.019

※ 不検出とは定量下限値未滿を示す。ばいじん、硫黄酸化物、窒素酸化物、塩化水素、一酸化炭素及び総水銀は酸素12%換算値である。

※ 硫黄酸化物の基準値(法律、都条例)は日総量排出基準値を濃度換算して求めた。窒素酸化物基準値(都条例)は総量排出基準値を濃度換算して求めた。

※ ふっ素および塩素の基準値(都条例)は排出基準値を濃度換算して求めた。

※ 1 葛飾清掃工場は平成18年12月に稼働を開始したため、廃プラスチック混合可燃ごみ搬入前に測定を実施できなかった項目があることから、実施後1回目の測定値を表記した。

(2) 減温塔入口排ガス

調査機関：(株)環境技術研究所

測定項目	単位	平成21年度	
		4月13日	10月23日
		1号炉	2号炉
ばいじん	g/m <sup>3</sup> N	2.0	1.7
硫黄酸化物	ppm	29	13
窒素酸化物	ppm	65	67
塩化水素	ppm	290	210

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前)		参考 (平成17年度 全工場測定値)
平成19年2月20日	平成19年2月21日	
1号炉	2号炉	
2.7	1.9	0.62～14
24	16	不検出～53
47	31	24～180
110	120	58～710

※ 不検出とは、定量下限値未満を示す。

※ 硫黄酸化物、窒素酸化物、塩化水素は、酸素12%換算値である。

※ 窒素酸化物は、脱硝設備入口での測定結果である。

## 2 排水測定結果

調査機関

平成21年度 排水(52項目) (株)サンコー環境調査センター  
 ダイオキシソ類 東京テクニカル・サービス(株)  
 平成18年度 排水(52項目) グリーンブルー(株)  
 ダイオキシソ類 東京テクニカル・サービス(株)  
 平成17年度 排水(52項目) 国土環境(株)  
 ダイオキシソ類 帝人エコ・サイエンス(株)

測定項目	単位	基準値	平成21年度
			6月2日
温度	℃	45	29.0
水素イオン濃度(pH)	—	5~9	7.6
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	600	不検出
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	—	9
浮遊物質(S)	mg/L	600	不検出
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L	30	不検出
フェノール類	mg/L	5	不検出
銅	mg/L	3	不検出
亜鉛	mg/L	2	0.15
鉄(溶解性)	mg/L	10	不検出
マンガン(溶解性)	mg/L	10	0.4
総クロム	mg/L	2	不検出
窒素	mg/L	120	4.01
アンモニア性窒素	mg/L	—	1.81
有機体窒素	mg/L	—	0.41
硝酸性窒素	mg/L	—	1.59
亜硝酸性窒素	mg/L	—	0.20
燐	mg/L	16	0.10
沃素消費量	mg/L	220	3
カドミウム	mg/L	0.1	不検出
シアン	mg/L	1	不検出
有機燐	mg/L	1	不検出
鉛	mg/L	0.1	不検出
六価クロム	mg/L	0.5	不検出

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前) 平成19年 1月12日	参考 (平成17年度 全工場測定値)
23.4	10.9~41.1
7.6	6.7~8.4
2	不検出~100
10	不検出~46
不検出	不検出~63
不検出	不検出~2
不検出	不検出~0.08
不検出	不検出~0.1
不検出	不検出~0.48
不検出	不検出~3.6
不検出	不検出~2.0
不検出	不検出~0.51
10.8	2.05~23.4
6.03	不検出~10.0
3.28	不検出~17.9
1.40	不検出~10.3
0.12	不検出~8.63
不検出	不検出~0.38
14	不検出~83
不検出	不検出
不検出	不検出~0.07
不検出	不検出
不検出	不検出~0.03
不検出	不検出~0.15

測定項目	単位	基準値	平成21年度
			6月2日
砒素	mg/L	0.1	不検出
総水銀	mg/L	0.005	不検出
アルキル水銀	mg/L	検出されないこと	不検出
ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/L	0.003	不検出
トリクロロエチレン	mg/L	0.3	不検出
テトラクロロエチレン	mg/L	0.1	不検出
ジクロロメタン	mg/L	0.2	不検出
四塩化炭素	mg/L	0.02	不検出
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.04	不検出
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.2	不検出
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.4	不検出
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	3	不検出
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.06	不検出
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.02	不検出
ベンゼン	mg/L	0.1	不検出
シマジン	mg/L	0.03	不検出
チオベンカルブ	mg/L	0.2	不検出
チウラム	mg/L	0.06	不検出
セレン	mg/L	0.1	不検出
ふっ素	mg/L	8	1.1
ほう素	mg/L	10	0.36
ナトリウム	mg/L	-	1,300
カリウム	mg/L	-	530
カルシウム	mg/L	-	140
マグネシウム	mg/L	-	5.7
塩化物イオン	mg/L	-	2,900
硫酸イオン	mg/L	-	720
シリカ	mg/L	-	7
全蒸発残留物	mg/L	-	5,900
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	10	0.00034

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前) 平成19年 1月12日	参考 (平成17年度 全工場測定値)
不検出	不検出
不検出	不検出～0.001
不検出	不検出
0.19	不検出～6.4
0.32	不検出～5.1
910	490～13,000
270	7.3～2,800
51	17～2,200
4.9	0.05～76
1,000	530～10,000
820	74～14,000
5	不検出～69
3,900	1,500～63,000
0.00042	0.00066～4.2

※ 不検出とは、定量下限値未満を示す。

※ 平成21年度ダイオキシン類の測定日は平成21年6月4日で、参考欄（廃プラスチック混合可燃ごみ焼却実施前）ダイオキシン類測定日は、平成19年2月20日である。

### 3 焼却灰・汚水処理汚泥・溶融飛灰処理汚泥等分析結果

#### (1) 含有・溶出試験結果

調査機関： 平成21年度 含有・溶出 富士産業(株)  
ダイオキシン類 (株)日本総合科学

平成18年度 含有・溶出 富士産業(株)  
ダイオキシン類 東京テクニカル・サービス(株)

平成17年度 含有・溶出 富士産業(株)  
ダイオキシン類 B&Eアライド・テクノリサーチ(株)

#### 1 焼却灰

試料採取	法規制値	平成21年度
		6月4日
水分(%)	-	不検出
熱しゃく減量(%)	10 <sup>**1</sup>	不検出
かさ比重	-	0.87
ダイオキシン類	3(ng-TEQ/g) <sup>**2</sup>	0.014

#### 2 汚水処理汚泥

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前) 平成19年2月20日	参考 (平成17年度 全工場測定値)
不検出	不検出～1.6
不検出	不検出～1.1
0.86	0.70～1.16
0.010	0.00026～0.038

平成21年度
6月4日
81.4
不検出
1.1
0.0017

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前) 平成19年2月20日	参考 (平成17年度 全工場測定値)
81.2	45.9～84.1
不検出	不検出
0.91	0.85～1.49
0.0011	0.00029～1.6

### 3 熔融飛灰処理汚泥

試料採取	埋立処分に関する判定基準	平成21年度	
		6月4日	
試験方法 試験項目	溶出試験 mg/L	溶出試験 mg/L	含有量 mg/kg(乾)
水分(%)	-	-	24.2
総水銀	0.005以下	不検出	22
アルキル水銀	検出されないこと	不検出	不検出
鉛	0.3以下	0.05	8,800
カドミウム	0.3以下	不検出	190
総クロム	-	-	66
六価クロム	1.5以下	不検出	-
有機燐	1以下	不検出	不検出
砒素	0.3以下	不検出	7.0
シアン	1以下	不検出	不検出
PCB	0.003以下	不検出	不検出
銅	-	不検出	2,800
亜鉛	-	3.9	71,000
ふっ素	-	2.3	720
ほう素	-	1.1	-
テトラクロロエチレン	0.1以下	不検出	-
トリクロロエチレン	0.3以下	不検出	-
セレン	0.3以下	0.004	1.8
かさ比重	-	-	1.8
水素イオン濃度(pH)	-	12.4	-
ダイオキシン類	3(ng-TEQ/g) <sup>**2</sup>	0.014	

### 4 スラグ

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前)		参考 (平成17年度 全工場測定値)	
平成19年2月28日			
溶出試験 mg/L	含有量 mg/kg(乾)	溶出試験 mg/L	含有量 mg/kg(乾)
-	14.2	-	不検出~25.2
0.0008	20	不検出~0.009	0.008~25
不検出	不検出	不検出	不検出
0.05	8,400	不検出~0.18	470~19,000
不検出	110	不検出	17~1,200
-	520	-	90~460
不検出	-	不検出~0.06	-
不検出	不検出	不検出	不検出
不検出	4.0	不検出	7.8~42
不検出	不検出	不検出	不検出
不検出	不検出	不検出	不検出
不検出	1,500	不検出~0.1	380~5,100
1.5	57,000	0.3~13	4,900~120,000
1.2	660	0.7~6.5	440~1,400
0.76	-	不検出~19	-
不検出	-	不検出	-
不検出	-	不検出	-
0.005	1.2	0.006~0.34	1.0~6.5
-	1.6	-	0.98~1.71
12.6	-	11.2~12.7	-
0.038		0.0015~0.042	

平成21年度	
6月4日	
溶出試験 mg/L	含有量 mg/kg(乾)
-	8.4
不検出	0.008
不検出	不検出
0.02	7.5
不検出	0.8
-	850
不検出	-
不検出	不検出
0.2	510
0.1	390
1.0	680
0.01	-
不検出	-
不検出	-
不検出	不検出
-	不検出
10.2	-
0	

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前)		参考 (平成17年度 全工場測定値)	
平成19年2月28日			
溶出試験 mg/L	含有量 mg/kg(乾)	溶出試験 mg/L	含有量 mg/kg(乾)
-	6.7	-	4.0~16.4
不検出	不検出	不検出	不検出
不検出	不検出	不検出	不検出
0.02	9.8	不検出~0.10	不検出~63
不検出	0.6	不検出	不検出~20
-	4,800	-	280~4,900
不検出	-	不検出	-
不検出	不検出	不検出	不検出
不検出	9.8	不検出	不検出~4.8
不検出	不検出	不検出	不検出
不検出	不検出	不検出	不検出
0.3	840	不検出~1	180~3,900
0.1	280	不検出~0.3	130~1,700
不検出	690	不検出	不検出~1,200
0.03	-	不検出~0.2	-
不検出	-	不検出	-
不検出	-	不検出	-
不検出	不検出	不検出~0.002	不検出
-	1.7	-	1.39~2.21
8.8	-	8.7~12.6	-
0.00072		0.0000015~0.000013	

※ 不検出とは、定量下限値未滿を示す。

※ 特別管理一般廃棄物である飛灰（熔融している場合は熔融飛灰）を処理したもの（飛灰処理汚泥、熔融飛灰処理汚泥、スラグ）は、埋立処分に係る判定基準として「産業廃棄物の埋立処分に係る判定基準」（総理府令第5号）が適用される。

※1 一般廃棄物である焼却灰、汚水処理汚泥については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則」に定める維持管理の基準及び東京都の処分場における廃棄物の受入基準で、熱しゃく減量が10%以下と定められている。

※2 ダイオキシン類の基準値はダイオキシン類対策特別措置法による。（焼却灰・汚水処理汚泥・飛灰処理汚泥・熔融飛灰処理汚泥・スラグ 3ng-TEQ/g）

(2) 含有試験・性状分析結果(非規制対象項目)

調査機関：富士産業㈱

1 焼却灰 (含有試験)

試料採取		平成21年度	
		6月4日	
試験項目	試験方法	含有量 mg/kg (乾)	
		総水銀	
アルキル水銀		不検出	
鉛		160	
カドミウム		1.2	
総クロム		280	
有機燐		不検出	
砒素		1.2	
シアン		0.6	
PCB		不検出	
銅		1,700	
亜鉛		900	
ふっ素		190	
セレン		不検出	

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前)		参考 (平成17年度 全工場測定値)	
平成19年2月20日			
試験項目	試験方法	含有量 mg/kg (乾)	
		0.008	不検出～2.0
不検出	不検出		
150	28～1,100		
1.6	0.9～32		
170	94～470		
不検出	不検出		
0.8	0.8～3.7		
0.7	不検出～1.5		
不検出	不検出		
320	180～13,000		
7,700	360～6,700		
190	79～340		
不検出	不検出～1.0		

2 汚水処理汚泥 (含有試験)

試料採取		平成21年度	
		6月4日	
試験項目	試験方法	含有量 mg/kg (乾)	
		総水銀	
アルキル水銀		不検出	
鉛		590	
カドミウム		1.7	
総クロム		170	
有機燐		不検出	
砒素		2.7	
シアン		不検出	
PCB		不検出	
銅		8,100	
亜鉛		16,000	
ふっ素		7,200	
セレン		4.0	

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前)		参考 (平成17年度 全工場測定値)	
平成19年2月20日			
試験項目	試験方法	含有量 mg/kg (乾)	
		23	不検出～570
不検出	不検出		
420	10～5,700		
不検出	4.9～730		
50	76～2,700		
不検出	不検出		
4.6	不検出～47		
不検出	不検出～2.4		
不検出	不検出		
3,400	68～13,000		
6,300	200～33,000		
3,500	86～1,600		
2.4	不検出～5.3		

3 焼却灰 (性状試験)

試料採取		平成21年度	
		6月4日	
試験項目	試験方法	性状分析 %(乾)	
		ほう素酸化物	B <sub>2</sub> O <sub>3</sub>
珪素酸化物	SiO <sub>2</sub>	28.1	
ナトリウム酸化物	Na <sub>2</sub> O	2.88	
カリウム酸化物	K <sub>2</sub> O	0.97	
カルシウム酸化物	CaO	29.9	
マグネシウム酸化物	MgO	3.09	
アルミニウム酸化物	Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	13.2	
チタン酸化物	TiO <sub>2</sub>	1.51	
鉄酸化物	Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	4.47	
燐酸化物	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	2.53	
塩素	Cl	1.02	
硫黄	S	不検出	
炭素	C	1.20	
硫酸イオン	SO <sub>4</sub> <sup>2-</sup>	0.2	
炭酸イオン	CO <sub>3</sub> <sup>2-</sup>	4.6	

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前)		参考 (平成17年度 全工場測定値)	
平成19年2月20日			
試験項目	試験方法	性状分析 %(乾)	
		0.01	不検出～0.06
24.1	15.0～32.7		
3.28	1.94～4.71		
1.00	1.13～3.24		
28.9	22.7～35.4		
3.08	2.57～3.98		
12.9	11.6～20.5		
1.58	1.00～1.82		
6.19	2.62～8.71		
3.91	1.82～4.94		
0.70	0.24～1.19		
0.1	不検出～0.5		
0.82	0.37～3.6		
0.3	不検出～1.4		
4.3	1.2～7.7		

4 スラグ (性状試験)

試料採取		平成21年度	
		6月4日	
試験項目	試験方法	性状分析 %(乾)	
		ほう素酸化物	B <sub>2</sub> O <sub>3</sub>
珪素酸化物	SiO <sub>2</sub>	30.0	
ナトリウム酸化物	Na <sub>2</sub> O	2.42	
カリウム酸化物	K <sub>2</sub> O	0.39	
カルシウム酸化物	CaO	36.3	
マグネシウム酸化物	MgO	3.71	
アルミニウム酸化物	Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	18.5	
チタン酸化物	TiO <sub>2</sub>	2.02	
鉄酸化物	Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	2.72	
燐酸化物	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	1.92	
塩素	Cl	0.24	
硫黄	S	0.6	
炭素	C	0.01	
硫酸イオン	SO <sub>4</sub> <sup>2-</sup>	不検出	
炭酸イオン	CO <sub>3</sub> <sup>2-</sup>	不検出	

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前)		参考 (平成17年度 全工場測定値)	
平成19年2月28日			
試験項目	試験方法	性状分析 %(乾)	
		0.03	不検出～0.07
29.2	27.7～38.3		
3.64	2.92～6.52		
0.61	0.99～1.65		
39.2	17.5～35.3		
3.86	2.18～3.87		
18.8	14.5～25.7		
1.80	0.99～1.70		
2.31	2.58～23.4		
2.97	0.85～3.58		
0.10	0.09～0.37		
0.7	不検出～0.5		
0.02	不検出～0.03		
不検出	不検出		
不検出	不検出		

※ 不検出とは、定量下限値未満を示す。

## 4 周辺大気環境調査結果

### (1) 周辺大気調査(ダイオキシン類を除く)

調査機関：(株)伊藤公害調査研究所

稼働時 平成21年12月7日～12日

停止時 平成22年2月8日～13日

調査項目	単位	区分	葛飾 清掃工場	飯塚 小学校	幸田 小学校	水元 小学校	水元 中学校	花の木 小学校	東金町 中学校	第十二 中学校	平均値
浮遊粉じん	mg/m <sup>3</sup>	稼働時	0.046	0.041	0.041	0.042	0.040	0.041	0.049	0.041	0.043
		停止時	0.043	0.042	0.045	0.052	0.055	0.049	0.044	0.035	0.046
浮遊粉じん中 の鉛	μg/m <sup>3</sup>	稼働時	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
		停止時	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	不検出
浮遊粉じん中 のカドミウム	μg/m <sup>3</sup>	稼働時	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
		停止時	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
硫黄酸化物	ppm	稼働時	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	不検出	0.001	0.001	0.001
		停止時	0.002	0.002	0.002	0.002	0.001	0.002	0.001	0.001	0.001
窒素酸化物	ppm	稼働時	0.043	0.046	0.070	0.066	0.046	0.050	0.064	0.051	0.055
		停止時	0.044	0.058	0.059	0.023	0.063	0.045	0.045	0.041	0.047
一酸化窒素	ppm	稼働時	0.018	0.019	0.037	0.033	0.020	0.022	0.043	0.028	0.027
		停止時	0.022	0.032	0.030	0.008	0.033	0.024	0.022	0.020	0.024
二酸化窒素	ppm	稼働時	0.025	0.027	0.032	0.034	0.027	0.028	0.021	0.023	0.027
		停止時	0.022	0.026	0.029	0.014	0.030	0.021	0.023	0.021	0.023
塩化水素	ppm	稼働時	0.006	0.002	0.003	0.005	0.004	0.002	0.003	0.004	0.004
		停止時	0.008	0.002	0.003	0.005	0.001	0.002	0.001	0.007	0.004
アンモニア	ppm	稼働時	0.005	0.003	0.004	0.004	0.004	0.003	0.004	0.003	0.004
		停止時	0.004	0.003	0.005	0.005	0.002	0.002	0.002	0.002	0.004
アルデヒド	ppm	稼働時	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
		停止時	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
全炭化水素	ppm	稼働時	2.8	2.7	2.7	2.7	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8
		停止時	2.5	2.5	2.6	2.4	2.6	2.5	2.6	2.5	2.5
水銀	μg/m <sup>3</sup>	稼働時	0.0022	0.0024	0.0020	0.0021	0.0022	0.0019	0.0020	0.0021	0.0021
		停止時	0.0023	0.0018	0.0021	0.0019	0.0020	0.0016	0.0018	0.0020	0.0020

※ 不検出とは、定量下限値未満を示す。

※ 葛飾清掃工場は平成18年12月に稼働を開始したため、廃プラスチック混合可燃ごみ焼却実施前に測定していない。

※ 「第二中学校」は、「水元飯塚防災研修室」が工事中で使用できなかったため移動した。

## (2) 周辺大気中のダイオキシン類調査結果

- 1 調査年月日 : 平成21年12月7日(月)～12月14日(月) (稼働時7日間連続サンプリング)
- 2 調査場所 : 工場及び周辺4カ所の計5カ所
- 3 調査方法 : ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル(環境省:平成20年3月)
- 4 調査機関 : サンプリング 株式会社 伊藤公害調査研究所  
分析 株式会社 日本総合科学
- 5 調査結果

調査場所		所在地	ダイオキシン類の調査結果 (pg-TEQ/m <sup>3</sup> )
1	葛飾清掃工場	葛飾区水元 1-20-1	0.071
2	葛飾区立 幸田小学校	葛飾区西水元 3-24-12	0.037
3	葛飾区立 水元中学校	葛飾区水元 3-20-1	0.050
4	葛飾区立 花の木小学校	葛飾区南水元 3-2-1	0.043
5	足立区立 第十二中学校	足立区大谷田 1-37-1	0.031

### 調査日の天気

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
曇後晴	晴後曇 一時雨	曇後晴 一時雨	晴後曇後雨	雨後曇	曇後晴	曇後雨後晴

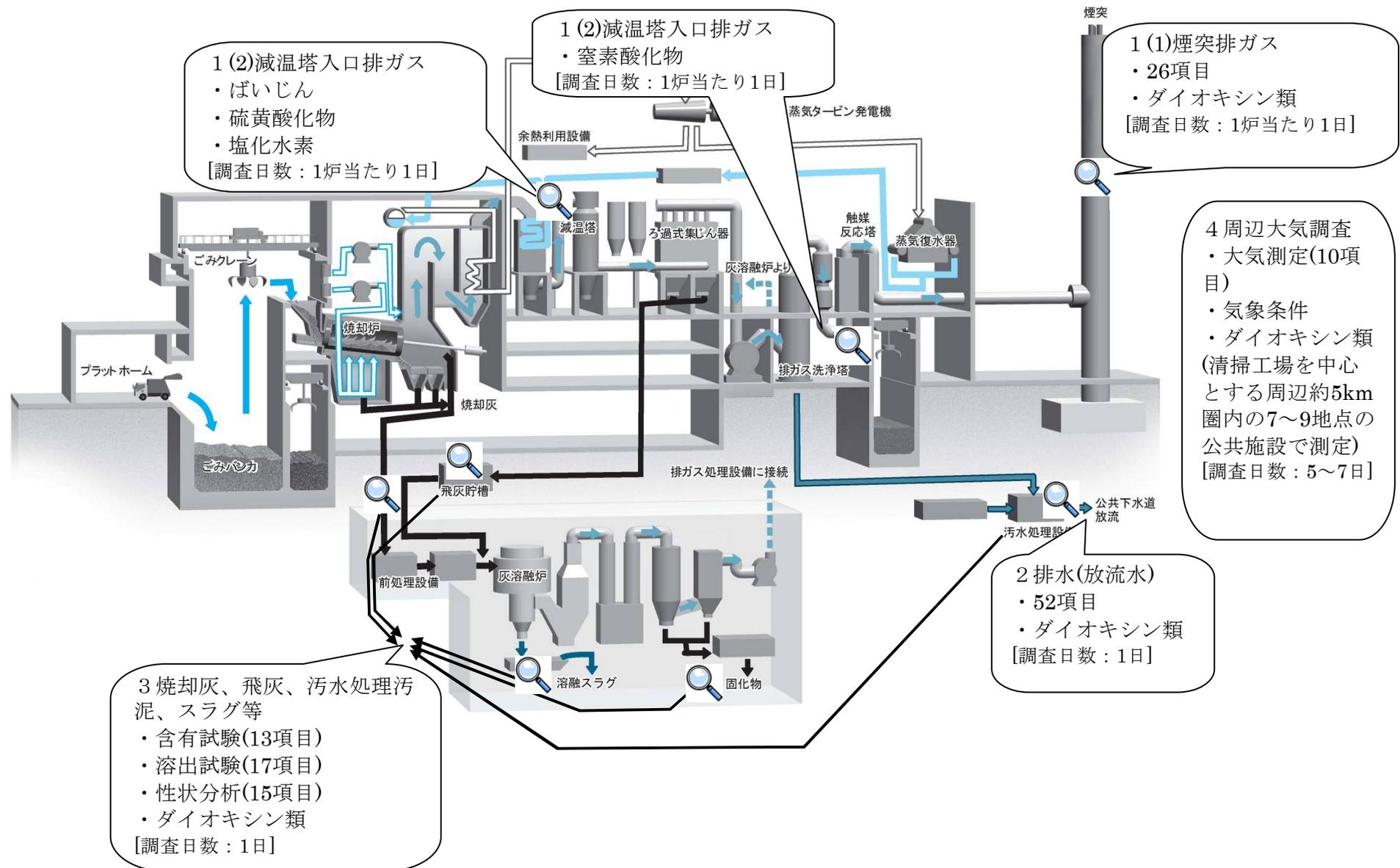
### 調査日の気象条件(7日間の平均値)

気温	湿度	雨量	主な風向	風速
10.5℃	53%	40.0mm	北西	1.9m/s

(注) 雨量は7日間の合計値を示し、風向は最多出現を示す。

平成21年度測定項目及び測定箇所

参考



## (参考) 定量下限値一覧

定量下限値とは、本報告で用いた分析法で正確に定量できる最低濃度のことをいう。

### 1 排ガス

ばいじん	0.001 g/m <sup>3</sup> N
硫黄酸化物	1 ppm
窒素酸化物	2 ppm
塩化水素	2 ppm
一酸化炭素	1 ppm
ばいじん中の鉛	0.005 mg/m <sup>3</sup> N
ばいじん中のカドミウム	0.0005 mg/m <sup>3</sup> N
ばいじん中の亜鉛	0.001mg/m <sup>3</sup> N
ばいじん中のマンガン	0.002mg/m <sup>3</sup> N
ばいじん中の総水銀	0.0001mg/m <sup>3</sup> N
二酸化窒素	0.2 ppm
アンモニア	0.1 ppm
アルデヒド	0.05 ppm
シアン	0.05 ppm
全炭化水素	0.1 ppm
塩化ビニルモノマー	0.0005 ppm
フタル酸エステル	0.002mg/m <sup>3</sup> N
PCB	0.0002mg/m <sup>3</sup> N
総水銀	0.005mg/m <sup>3</sup> N
有機水銀	0.002mg/m <sup>3</sup> N
ふっ素	0.5 ppm
ベンゾ(a)ピレン	0.001 μg/m <sup>3</sup> N
臭気濃度	30 倍
塩素	0.2 ppm
ばいじん中のクロム	0.01mg/m <sup>3</sup> N
ばいじん中の砒素	0.005mg/m <sup>3</sup> N

### 4 周辺大気環境

浮遊粉じん	0.001 mg/m <sup>3</sup>
浮遊粉じん中の鉛	0.01 μg/m <sup>3</sup>
浮遊粉じん中のカドミウム	0.001 μg/m <sup>3</sup>
硫黄酸化物	0.001 ppm
一酸化窒素	0.001 ppm
二酸化窒素	0.001 ppm
塩化水素	0.001 ppm
アンモニア	0.001 ppm
アルデヒド	0.001 ppm
全炭化水素	0.1 ppm
水銀	0.0001 μg/m <sup>3</sup>
シアン	0.004 ppm
ポリ塩素化ビフェニル	0.3 ppm

### 2 排水

生物学的酸素要求量(BOD)	1 mg/L
化学的酸素要求量(COD)	1 mg/L
浮遊物質(SS)	1 mg/L
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	1 mg/L
フェノール類	0.05 mg/L
銅	0.01 mg/L
亜鉛	0.01 mg/L
鉄(溶解性)	0.1 mg/L
マンガン(溶解性)	0.1 mg/L
総クロム	0.04 mg/L
窒素	0.10 mg/L
アンモニア性窒素	0.10 mg/L
有機体窒素	0.10 mg/L
硝酸性窒素	0.04 mg/L
亜硝酸性窒素	0.01 mg/L
燐	0.05 mg/L
沃素消費量	1 mg/L
カドミウム	0.01 mg/L
シアン	0.02 mg/L
有機燐	0.1 mg/L
鉛	0.01 mg/L
六価クロム	0.04 mg/L
砒素	0.01 mg/L
総水銀	0.0005 mg/L
アルキル水銀	0.0005 mg/L
ポリ塩化ビフェニル(PCB)	0.0005 mg/L
トリクロロエチレン	0.03 mg/L
テトラクロロエチレン	0.01 mg/L
ジクロロメタン	0.02 mg/L
四塩化炭素	0.002 mg/L
1,2-ジクロロエタン	0.004 mg/L
1,1-ジクロロエチレン	0.02 mg/L
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04 mg/L
1,1,1-トリクロロエタン	0.1 mg/L
1,1,2-トリクロロエタン	0.006 mg/L
1,3-ジクロロプロペン	0.002 mg/L
ベンゼン	0.01 mg/L
シマジン	0.003 mg/L
チオベンカルブ	0.02 mg/L
チウラム	0.006 mg/L
セレン	0.01 mg/L
ふっ素	0.05 mg/L
ほう素	0.01 mg/L
ナトリウム	0.5 mg/L
カリウム	0.5 mg/L
カルシウム	0.5 mg/L
マグネシウム	0.01 mg/L
塩化物イオン	1 mg/L
硫酸イオン	1 mg/L
シリカ	1 mg/L
全蒸発残留物	10 mg/L

### 3 焼却灰、汚水・飛灰処理汚泥等

熱しやく減量	0.1%	
水分	0.1%	
かさ比重	0.01	
溶出試験	総水銀	0.0005 mg/L
	アルキル水銀	0.0005 mg/L
	鉛	0.01 mg/L
	カドミウム	0.01 mg/L
	六価クロム	0.05 mg/L
	有機燐	0.05 mg/L
	砒素	0.01 mg/L
	シアン	0.05 mg/L
	PCB	0.0005 mg/L
	銅	0.1 mg/L
	亜鉛	0.1 mg/L
	ふっ素	0.5 mg/L
	ほう素	0.01 mg/L
	テトラクロロエチレン	0.001 mg/L
トリクロロエチレン	0.001 mg/L	
セレン	0.001 mg/L	
含有量	総水銀	0.005mg/kg
	アルキル水銀	0.005mg/kg
	鉛	3.0mg/kg
	カドミウム	0.3mg/kg
	総クロム	20mg/kg
	有機燐	0.5mg/kg
	砒素	0.5mg/kg
	シアン	0.5mg/kg
	PCB	0.005mg/kg
	銅	3.0mg/kg
	亜鉛	0.5mg/kg
	ふっ素	5.0mg/kg
	セレン	0.5mg/kg
	性状分析	ほう素酸化物
珪素酸化物		0.1%
ナトリウム酸化物		0.01%
カリウム酸化物		0.01%
カルシウム酸化物		0.01%
マグネシウム酸化物		0.01%
アルミニウム酸化物		0.5%
チタン酸化物		0.01%
鉄酸化物		0.01%
燐酸化物		0.01%
塩素		0.01%
硫黄		0.1%
炭素		0.01%
硫酸イオン		0.1%
炭酸イオン	0.5%	